

# 春 頌

## 大津北 商工会報

平成25年 1月発行  
 編集・発行 大津北商工会  
 編集責任者 山本弘次郎

5号

■本所・堅田支所  
 〒520-0242 滋賀県大津市本堅田三丁目7-14  
 TEL 077-572-0425 FAX 077-572-1140

■志賀支所  
 〒520-0514 滋賀県大津市木戸130-3  
 TEL 077-592-0076 FAX 077-592-0161

URL <http://www.otsukita-sci.com/>  
 email [info@otsukita-sci.com](mailto:info@otsukita-sci.com)

写真提供：馬場鏡一

### 新春座談会

テーマ

## 「商工会の現在・過去・未来」

### 山本編集委員長

新年明けましておめでとうございませう。本日は、本商工会広報紙の新春号といたしまして、座談会方式にて広報紙を発行したいと思っておりますので、ご協力のほど宜しくお願いいたします。

### 細川会長

今、山本委員長からお話がありましたように、今回は、青年部と女性部の皆さんとお話をさせて頂こうという事になりました。

その糸口として、商工会の二年半前の合併から今までの経過をお話しさせて頂きます。

志賀と堅田両商工会は、同じ商工会とは言え、それぞれが独自の予算で独自の活動をしておられ、一本化をすることに無理が生じ、合併後2年間は、事業を一つも削らず同じ事業を行う

ことを基本として進めております。

商工会の最終目的は、会員の皆さんの事業所がより素晴らしなものになるためにある団体だと思っております。ですから、「行きます！聞きます！提案します！」という3つをモットーにして、職員が会員さんのところを回り色々な悩みを聞き、金融面・経営の問題等も相談させて頂いて、各企業が素晴らしくなるよう、執行部と一体となつていろんな企画を行いながら組織の体系を整えております。

細川会長



しかし残念ながら現状は、それが全然機能していない面がありますので、今後の課題としては、一層緊密な連絡がとれるよう、各支部・各部会を活発にして頂くにはまず団結だと思えます。又、商工会全体の活動はその

いました。

合併後、新しく立ち上げた三輪車の耐久レースとか、カップリングパーティーとか、そういうのを一緒にやって、何とか地域の活性化と部員の交流を深められませんかと思っております。でも、温度差もあり志賀の方はあまり活発には動かれていなかったようなので、堅田のペースに巻き込んだ面もあります。2年かけて大分慣れてきてもらつて、志賀のほうからも出てきてくれはるのが多くなつてきています。

本年の事業においては、三輪車の耐久レースとカップリングパーティーを継続していくのか、特にカップリングは今のところ年2回行い成功しているのですが、部員も仕事がありますので、負担が大きくて、できたら年1回、盛会なカップリングパーティーを開催できればいいなと思っております。

しかしながら、カップリングパーティーの募集を行うと定員の3倍近い申込がありましたので、大津北商工会管内では収容スペースが無く、どうしても参加の方とか制限されております。

三輪車レースにしても、びわ湖バレイさんをお借りできているのですけど、アクセスの面でちょっと厳しいところがあるので、ま

しかし残念ながら現状は、それが全然機能していない面がある

各支部・各部会を活発にして頂くにはまず団結だと思えます。又、商工会全体の活動はその

たそういう場所があれば、そういう場所に変えてでも続けていきたいなと思っております。



堀井部長

**堀井部長**

合併のときが54人で、今は49人です。その理由も家業を辞められたとかという、やむを得ない事情で、残るに残れない事情で3人退会されています。

青年部は年齢制限があるので、いたくてももられない。女性部さんとはまたそういう面が違っています。

**八軒部長**

はい、女性部の場合には年齢制限がありませんので元気であれば何才でも。

**堀井部長**

そうですね。僕らは元気であつても40才なので。やっぱり40才で僕らは卒業して、次に理事と言うと10年〜20年空くのかなと。

**細川会長**

今おっしゃるように、青年部が40才でしょう。それから10年あるいは20年たないと理事になれないという状況になっているので、すぐには理事になつてもえられないけれども。青年部が済んだら壮年部という名前はどうかわからんけど、そのような名前でも、卒業された人たちには商工会の大きな力になつてもらうという方向性を今後考えていく必要があると思つています。

先ほど部員数が減ってきたというふうに言われますが、合併のときから今現在どのようにかわりましたか。

それから、今言われたように、青年部は経営とかを勉強する

場所だというのは確かにそうですので、地域全体がよくなるように自分の仕事をどのようにしていったらいいのかということ、全体のレベルが上がることによつて事業をしようかというふうな雰囲気が生まれると思つています。そういう雰囲気をつくっていくというのが一番大事です。そうではないとなかなか承継もできない。商工会も、合併当初964事業所の会員があつたのですが、それが23年度末で954と10減つています。退会する原因は大概、高齢廃業です。つまり承継する人がいないというのが最大の原因ですので、それを何とかして行かなければこれから大問題だなと思つております。

**八軒部長**

現在、大津北の将来を考え、まちを活性化するという目的で、まちづくり研究会・委員会が開かれてまして、若い方に多く入つていただいていますね。

**堀井部長**

時間がないのですね。まちづくりを考えてくれている若い人達もいると思つますが、全般的に言うとう、まちについてどうしようとかという考えはあんまり持たないというか。青年部の大半が地域を活性化するにはやっぱり自分たちのまちを上手につ

くり、どうしていったら良いかというという考えをまだ持ててないというか。

**八軒部長**

ということ、例えば個々の商売に精一杯ということですか。

**堀井部長**

もうそれだけで必死みたいな感じというのが多いし。

**八軒部長**

全体のことを考えるより、まず自分たちのことを考えるほうが。



八軒部長

**八軒部長**

だから、それは結局まちづくりに研究会とかに参加してもらつて、そこで参加者の意見を聞き取りしていく中でそういう意識が芽生えてくるのではないかと思つています。

**堀井部長**

なるほど自分のことだけ考えるのではなくて、やっぱり地域の商工業者というものは地域の活性化というものが前提としてあつて、その中で自分に戻りがあるということ、それも考えて動くようにならないとだめということ、どうやって伝えた方がいいのか、どうやったらわかってくるのかというのがあつるし。

**細川会長**

今、八軒部長がおっしゃつていたように、時代的にある意味自分だけの商売で精一杯という時代に入つてしまつています。ですが、地域のいろんな問題、環境の問題であるとかいうような問題にまで対して、ある意味勉強をして、そしてそれに対して対策を立てていくような団体もあります。今の人数でなかなか無理やと思つても、できるならそういうことも考えあわせながらやつて頂くと、より一層青年部が元気になるのではないかと思つています。

**堀井部長**

そつちに必死なものが多くて。でも、全体を考えた中に、自分があるというふうな考え方を持つてくれるといいなと思つています。どう仕向けていくのかというのがなかなか難しくして。

**山本編集委員長**

青年部と女性部、若い人でも、自分の会社を守るといふのは大事ですけど、商工会の中で一生懸命やっていますが、身内でお金が行ったり来たりするだけで、外資が全然入ってこない。やっぱり外資を入れないことには地域が発展していかない。社員も増えていかないということがあるので、どんな会に行っても、まちおこしをどうしようかというのを考えても、やっぱり予算がないから大きいことができないのでは。

**瀬戸副部長**

それは言い訳ですね。みんな補助金事業に頼り過ぎていますね。

例えばスタンプラリーをするのでも、北小松から堅田までのスタンプラリーをして、ビンゴゲームのようにね、例えば25の枠をつくらば25個すべてを回ってもらうのじゃなしに、斜め5つでもいいですと。それこそ紙1枚あつて、25に割つて、これであなたの行ききたかたところに行つてくたさい、じゃあ北小松はここに、この列は北小松ですよと、別にお金をかけなくてもできることつて幾らでもあると思うのですよね。

**山本編集委員長**

僕は別に補助金がどうこうつて言っているわけじゃないのです

よ。経営が苦しいから。



瀬戸副部長

**瀬戸副部長**

だから苦しいことを理由にするんじゃなくて、お金をかけなくてもできることというふうな頭の切りかえから始めるのです。例えばイベントのときにトイレがないのよつていうのにみんな不安に思われるのですね。でもトイレマップをつくることによって、よそから来られる方が安心できるとか。だから補助金云々じゃなしに、自分たちの内側から、あるものを二つにしていくという方向にちょっと欠けているように思うのですけど、いかがでしょうか。

**細川会長**

おっしゃるとおり、合併前の事業は、それは全部やりますという約束事で行っているのです、総

合的にどうするのかという考え方が欠如していることは事実です。それを来年度は振興計画をつくる中において、それぞれが皆結合していますよという、地域全体をよくするために皆つながつているですよというようなものに仕上げていきたいと思っています。

**瀬戸副部長**

女性部では合併後、従来の志賀は志賀、堅田は堅田でやっていたときよりも広く楽しいというか、そのような声を聞く、本当にうれいなどと思つているのです。合併したとこやし、何かしたいなということ、地元のお食料を使った特産品づくり。

**伴総務委員長**

瀬戸さんが言われることはよくわかります。単発でやるのではなくて、ちょっとずついいから毎日365日何かしようという話を出す。単発で、きょうさえ売ればいいじゃなくて、1日100円、10円の世界でいいから何か協力しようやということですね。

**八軒部長**

女性部では合併を機に、地元のお食料を使つての特産品づくりに取り組むことになり、自然豊かな志賀の卵と、堅田の酒蔵の酒粕を使つて酒粕プリンを作ることになりました。最初は有

志の人たちが試作を繰り返し、アンケート調査したりしながら結構おもしろいと言われるところまで研究を重ねました。今年度は、県の若手後継者等未来創造事業の採択を受け新たに特産品グループを立ち上げ、食品製造のための知識を学んだり、品質検査も受け商品化に向けあと一歩というところなのですが。

**堀井部長**

それは継続的に販売するものですか。

**八軒部長**

期間限定なんです。

**堀井部長**

どこで販売するのですか。それもこれから考えられるのですか。

**八軒部長**

はい。

**堀井部長**

米プラとか、ああいうところで？

**八軒部長**

米プラとか道の駅ね。

**山本編集委員長**

大津商工会議所の青年部が鮎ずしを使つてサブレみたいなものを作つて、各道の駅において販売しています。それは成功して青年部がやった事業を今は、会社を立ち上げて二つの事業としてやっています。去年テレビを見て思ったのですが、今の時代ネット社会になっていきますから、別に

どこかの場所に置いて販売しなくてはならないという訳でも無いです。ネット販売するのは、簡単です。



山本編集委員長

**堀井部長**

女性部さんの全国連でそういうサイトとかはないのですか。青年部はクラブ・インパルスといつて全青連がやっているサイトがあり販売も普通にできるのです。もし女性部さんもクラブ・インパルスを使つていいのでしたら全然問題ない。売ったものの幾らかを商工会に還元とかできますね。ともかく青年部でそういうノウハウを持っている者もいますし何か相談していただければ。

**八軒部長**

そうですね。やっぱり青年部さんの力も借りて。

**山本編集委員長**

何でも商品って味もさることながら、いかに宣伝するかが大事になってくる。

イベントするにしても、販売するにしても、何にしてもやっぱり情報の発信。だからそういう面で、今、青年部がおっしゃっているサイト、クラブ・インパルスで発信する。

**八軒部長**

女性部だけが何かするより、青年部とね。



伴総務委員長

**伴総務委員長**

そうですね。でも、今の新しい特産品のお話は、やっぱり物を製造して販売するというお店からすると、みんな個々に持っているテーマなのです。何か新

しいものをつくって、売れる商品をつくって、売れるルートを持つて、どの方法で商品の生産と販売ま

**堀井部長**

でのそのストーリーをずっとみんな考えておられる、何か一個当たればいいなという中でやってお

られるので、女性部さんの会員さんでもたくさん食べ物屋さんから始まって、別にお菓子だけじゃなくて、お惣菜屋さんとか、酒屋さんも一つですし、そうやって食べ物屋さん結構おられると思うのです。

**瀬戸副部長**

商工会のメンバーさんが95人もいらつしゃるのに、女性部とかに入っていた方がいい方が、どの方が入っていた方がいいのか入っていただけではないのかというのがわからないのですよ。

だから女性部さんも、息子さんがいらつしゃたら青年部のほうに入っていたらどうかという声を、お互い協力してね。

**八軒部長**

女性部も最初、合併した当初は153名やったんです。ところが今現在、24年度は135名になりました。

**堀井部長**

出てきているのはいつでも一緒でしょう。僕らもそうですよ。

**八軒部長**

そうですね。会議とか、イベ

ントにしても同じようなメンバーになってしまいます。

**堀井部長**

青年部も女性部も、魅力のある事業をやっていると思うのですよ。ただ、どういう感じで、

どういふふうに行ったという結果報告というのが、部員さんであれ、出てきている人であれ、それが伝わっていないから魅力を感じないのではないかなと思うのです。だから、今まで行ってきた事業内容を情報として流してあげると、「こんなことをやってたんや」というので、次行ってみよかなという気持ちになるのではと思うのです。

**瀬戸副部長**

青年部さんがなさっているカップリングというのを広告で見たかなとか、三輪車は協力に行っただかなという程度で、あと何をなさっているかという、知らない方が多いと思われまじし、女性部の活動も多分一緒じゃないか、共存し無いのでないかなとか。

**山本編集委員長**

お話を聞かせて頂いていると、青年部と女性部というのとはかなり協力する面というのがありませんね。例えばインターネットに詳しいし、そういうやつをうまく使ってやっていくというのが一番ですね。



**細川会長**

今日は色々いいお話を聞かせてもらって、我々商工会にしても、来年の事業を決めたり予算を組んだりする上で、どうすべきなのかということ考えている最中なんです。今ご指摘頂いたように、まさに合併して3年目に入りますし、やめるところはやめる、統合するところは統合するというところで、効率のいい商工会。商工会フェアという名前も果たしてこのままでいいのか。まさに商工会フェアらしい商工会フェアを、それは商工会の傘下にある人たちの企業が紹介できる

ような組織としていけるような大々的なことができないかだろうかと思っております。

**山本編集委員長**

今日は、皆様大変ご多忙のところご参加頂き誠に有難うございました。大変活発なご意見を頂き、会報を読んで頂いたかたにも商工会がどんな活動をしているのか知って頂けたのではないかと思います。青年部と女性部がお互い切磋琢磨し大津北を住みよい地域にできますよう、また益々発展出来ますよう強く希望するところでございます。

**出席者**

- 大津北商工会会長 細川源太郎
- 青年部部长 堀井 律志
- 青年部総務委員長 伴 千鶴
- 女性部部长 八軒 艶子
- 女性部副部长 瀬戸美穂子
- 司会
- 編集委員長 山本弘次郎



# 大津北商工会 会員紹介

## 株式会社アヤノ.デイズヘア days hair

〒520-0242 大津市本堅田5丁目13-17  
電話 077-572-2019 FAX 077-572-4019

### フレッシュな力とベテランの力の融合

新年あけましておめでとうございます。  
お客様もサロンも自分たち地域もみんなが  
幸せだと思える空間にしたい…そんな仲間  
たちです。



3月11日直後から微力ですが、義援金や  
フリーマーケット等色々な形でここ堅田の地  
より応援し続けています。言葉だけの「絆」  
ではなく、心からの「絆」でこれからも繋  
がっていかねたらと願っています。また、堅  
田より全国大会に3名選出!! 県知事賞いた  
だきました。若いエネルギーとパワーは素晴  
らしく、無限です!  
幸多き一年であります様に。

## 比良山荘

〒520-0475 大津市葛川坊村町94  
電話 077-599-2058 FAX 077-599-2034

### 春は山菜 夏は鮎 冬は熊



伊藤 剛治



京都と若狭を結ぶ鯖街  
道沿いにある当山荘は、  
比良山系から連なる谷  
間にひっそりとたたずむ  
料理宿。四季折々の自  
然の恵みを大切に、お  
客様にお喜びいただけ  
るよう、お料理・サー  
ビス共に日々精進いたして  
おります。

## 株式会社 銀工房

〒520-0513 滋賀県大津市荒川9  
電話 077-592-2480 FAX 077-592-1450

### 装身具・アクセサリ製造会社です。



杉原 正桓

アクセサリ・ジュエリーを中心に大手百貨店様向けの OEM 製造を 30 年  
来営んでおります。近年ではストラップ等の雑貨や輸入品の卸売業をはじめ  
ゆるキャラのアクセサリ製造をご注文頂く機会も増え、過去、「おつ光  
ルくん」のピンバッジ製  
作依頼を頂戴したこ  
もございます。各種幅  
広く手掛けております  
のでアクセサリ・雑  
貨関係でご要望御座  
いましたら是非お声掛  
け頂ければ幸いです。



## 中川木工芸比良工房

〒520-0512 大津市大物731-1  
電話 077-592-2400 FAX番号 077-592-2400

### 木桶を次世代につなぐ!



中川 周工

京指物、刳物、挽物等の技法を用い、昔ながらの手作業で木桶を作っ  
ています。20~30年前なら家庭の中であたり前に使われてきた木桶ですが、



今では旅館・料亭の  
おもてなしの器として多  
くご使用いただいでおり  
ます。壊れてもまた修  
理し、手入れすれば一  
生使っていただけのも  
のです。お客様の思い  
を大切に、木の温かさ、  
美しさを伝えていけれ  
ばと思っております。

## 商工会新規加入者

(順不同 敬称略)  
平成24年12月11日現在

事業所	代表者
●島田設備	島田 晃志
●河野運送	河野 真紀
●ばそこんる〜む123	竹内 義博
●ウォッシャーランドメモリー	西 武彦
●川瀬善行土地家屋調査士事務所	川瀬 善行
●ラウンジNewハート	泉 恵美
●丸栄商会	堀井 俊男

## 商工会 会員募集

商工会は、地域で商工業を営む皆様のパート  
ナーとして、経営支援をはじめ地域の活性  
化を図るための様々な活動を行っています。  
経営相談を始め、講習会開催、共済制度の  
ご案内を通じ事業運営のお手伝いをしてい  
ます。商工会未加入の方がおられましたら、ぜ  
ひ加入いただきご活用下さるようお勧め下さ  
い。

### 青年部・女性部 部員募集

研修会・地域振興事業・親睦事業等、  
みんなで考え・みんなで参加・みんなで  
楽しみ、感激をわかちあいませんか?

### 部員資格

商工会に加入している事業所経営者・配  
偶者・後継者の方。(青年部は40歳まで)

## 【国民年金基金への加入のお知らせ】

“自営業者等に、より有利な年金を”

ただいま、国民年金基金加入受付中  
掛金は、全額社会保険料控除の対象  
※お問い合わせは、右記まで

滋賀県国民年金基金  
TEL 077-525-9821

## (財)大津市勤労者互助会 チケット斡旋のお知らせ

★商工会では、会員向けに琵琶湖大橋通行券等の  
販売を行っております。ぜひ、ご利用下さい。  
★また、各種施設の利用助成やコンサート等の斡旋、  
慶弔給付金の支給申請等の受付も行ってあります。

お申し込みお問い合わせは  
商工会事務局まで。  
裏面6ページの下部をご覧  
下さい。

■ 事業報告 ■



イナズマ BIWAKO CUP 3時間耐久三輪車レース

平成24年9月29日(土)、びわ湖パレイ駐車場特設コースにてイナズマ BIWAKO CUP 3時間耐久三輪車レースを開催いたしました。この事業は、一周260mのコースをドライバー(1チーム5名以内)が交替しながら3時間走りきり、周回数を競うレースです。当日は、カスタム部門8チーム、レンタル部門12チームの参加のもと、天候にも恵まれ怪我や事故もなく、県内外から多数の来場を得て盛大に開催することができました。ペットボトルを約2,500本使用したコース作りに青年部が全力をあげて取り組むことができ、エコロジーなレースを開催することができました。



大津北商工会フェア

平成24年9月29日(土)びわ湖パレイ駐車場にて、大津北商工会管内の振興を図るため「一店一品」「一店一技」をテーマに、地域内の豊かな自然や歴史を活かした特産品や、会員事業所の独自製品・商品を販売PRすることを目的として、「大津北商工会フェア」を開催しました。



第2回大津北商工会親睦ゴルフ大会

平成24年11月13日(火)比良ゴルフ倶楽部にて、34名の参加のもと、第2回親睦ゴルフ大会が開催されました。ゴルフのプレーを通じて、参加者の皆様は互いの親睦を図り、それぞれ交流を行う頃ができました。競技終了後は、比良ゴルフ倶楽部コンパニウムにて成績発表を兼ねた懇親会を開催し、総合の部・女子の部においてそれぞれ成績優秀者に賞品が授与されました。主な成績は下記の通りです。  
総合の部 優勝 木村 兼人氏  
準優勝 伊串 常治氏 第3位 堀井 律志氏  
女性の部 優勝 奥田 二三子氏



平成24年「ななまちフリーマーケット」

平成24年10月20日(土)に、堅田旧本町商店街、十六夜公園を会場に、通算で5回目となる「ななまちフリーマーケット」が開催されました。当日は天候にも恵まれ、84ブースの出店と約5千名の来場者により大きなまちの賑わいとなり、地元商店街振興、地域商業の活性化を図ることができました。ご協力を頂きました商店街、商工会関係者の方々、地域の皆様方には深く感謝申し上げますとともに、今後も引き続き事業に対するご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。



大津北商工会・管内大学連携委員会

平成24年11月20日(火)、前回の委員会で意見が出ていた、びわこ成蹊スポーツ大学及び成安造形大学の視察研修を行いました。当日は、10名の委員が参加し、両大学の概要説明を受けた後、学内視察を行いました。初めて大学の視察をされた委員もあり、今後の大学連携について委員会を開催していく中で、参考となりました。

平成25年 今後の行事予定

- |    |        |               |      |
|----|--------|---------------|------|
| 1月 | 6日(日)  | 商工会新春講演会・年賀会  |      |
|    | 24日(木) | 健康診断事業        | 堅田支所 |
|    | 25日(金) | 〃             | 堅田支所 |
|    | 29日(火) | 〃 AM 志賀・PM 堅田 |      |
|    | 30日(水) | 〃 AM 堅田・PM 志賀 |      |
| 2月 | 5日(火)  | 税務セミナー        |      |
|    | 8日(金)  | 親睦ボウリング大会     |      |
|    | 14日(木) | 税務個別相談        | 堅田支所 |
|    | 15日(金) | 〃             | 志賀支所 |
|    | 25日(月) | 〃             | 堅田支所 |
|    | 26日(火) | 〃             | 志賀支所 |

商工会員向け経理ソフトの決定版!



- 電子申告
- 農業対策
- 建設業対応

商工会が推奨します!!

- ① 会計ソフトの購入不要、バージョンアップ不要
- ② 簡単・正確・スピーディー
- ③ 会社や自宅から直接入力OK
- ④ 万全セキュリティ
- ⑤ 商工会の安心サポート・ヘルプデスク設置

サービス利用料金 **31,500円/年**

小規模企業共済制度

経営者の退職金

小規模企業共済制度は退職後のゆとりある生活を応援する安心の共済制度です。



「ゆとり」のために。

全国で約120万人の経営者が加入

共済金の受取りは一括・分割・併用の3タイプ

掛金は全額所得控除

受取り時にも税制面で大きなメリット

無理のない掛金  
月額1,000円~70,000円の範囲で自由選択

災害時や緊急時には契約者貸付けの利用が可能

中小企業と地域振興をもっとサポート  
(独)勤労者退職金共済機構

中小企業基盤整備機構